

恒例になりました“ニューライフのベテランさんとフレッシュさん”のコーナーです。さて今回は？
いつもとは少し目先を変えて“湯河原町地域包括支援センター”の介護支援専門員さんにお話を伺いました。

・年齢と勤続年数は？

40歳で勤続6年

・長年続けられている理由や気をつけていることは？

施設入所で祖母がお世話になっていました。機会があり介護員として入社。一日一日を自分なりに頑張って過ごしていたら、気づけば6年が経過していました。

仕事で落ち込む事や壁にぶち当たる事、失敗する事など多々あります。ストレスがないというと嘘になりますが、何かの時は上司や同僚が話をきいてくれたり、気にかけて声をかけてくれたりしてくれるので、ため込まず自分もホウ・レン・ソウを心掛けて気持ちの整理が出来る事と家に帰ると明るく迎えてくれる家族がいることが長く続けられている秘訣かもしれません。

・今後の抱負や目標は？

昨年、目指していた介護支援専門員の資格を上司や同僚の応援で取得。機会があり、現在介護員から介護支援専門員として新たな職種として再出発しております。今まで行ったことがない職種にて、まだまだ多くの課題がありますが、身近に困った時に力になってくれる方々がいる事が心強く、今日より明日、明日より明後日と少しでも成長できるように努め、利用者や家族の支えになれる介護支援専門員になれる日を目指しています。

続いて勤続年数が3年以内のフレッシュさんです。こちらはいつもご利用者のケアをバックアップしてくれる事務課スタッフさんです。

・年齢と勤続年数は？

32歳で勤続3年

・この仕事について理由や入職したキッカケは？

以前は福祉施設や医療機関で介護職員・事務職員として働いていました。介護職員として直接ご利用者と接するだけでなく裏方として施設を支える仕事がしたいと思い事務職員になりました。

近隣の施設で働いている頃から何度かニューライフにお邪魔しており、ニューライフの職員さんたちの明るい雰囲気がとても印象に残っていました。新しい職場で働いてみたいと考えていたときにニューライフを紹介していただき、職員の皆さんの雰囲気に惹かれこちらで働きたいと思い入職を決めました。

・今後の抱負や目標はありますか？

まだまだ慣れないこともあり、その都度先輩方に教わりながら業務に取り組んでおりますが色々な知識を身につけて一人前になれるように努力していきたいと思っております。

10月31日(月) ハロウィンのお知らせ

今年度はレクリエーション委員会主催の新イベント「ハロウィン」が開催予定です。仮装した委員によるゲーム大会やプレゼントの配布など目白押しの内容となっておりますので、ぜひ楽しみにしてください。

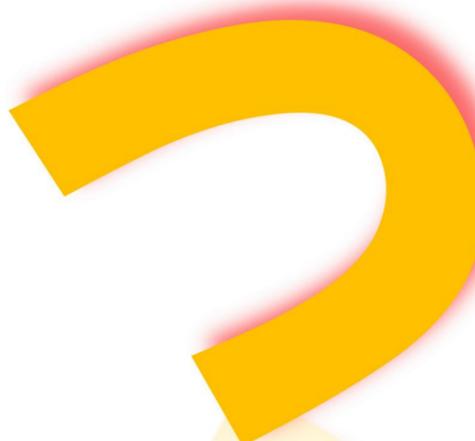


編集後記 “ぼえる” : 第14回!!

今号は「夏のお楽しみ会」や「敬老会」といった明るく楽しいイベントばかりをお伝えすることが出来て嬉しい限りです。通常業務の傍らで行うイベントやその準備は、職員の負担も決して少ないものではありません。しかしながら、皆様の楽しそうな笑顔という成果が得られるのであれば頑張った甲斐もあるというものです。夏の暑さが嘘のように冷え込む今日この頃ですが、体調に気をつけつつ、また元気に新年号でお会い致しましょう。



令和四年 10月号



は



き



みんなで楽しむなんてホントにタタ!! “夏のお楽しみ会2022”

令和4年7月23日に恒例となっている夏のお楽しみ会を実施致しました。近年のお楽しみ会では感染症を考慮し、各階よりご利用者が移動することなく屋内にて開催しておりましたが、今年は久しぶりに屋外でも楽しんで頂くことが出来ました。

1階ロビーから正面玄関にかけて飾り付けられた夏祭り会場では「射的」「魚釣り」「バルーンアート」の出店で、ご利用者方をお出迎えしました。「射的」等では、ご利用者に作成して頂いた紙細工も景品として差し上げることが出来ました。勝ち取った景品を居室に飾られたり、車椅子やシルバーカーに取り付けて大切にしてくださいませている方も多く、嬉しい限りです。



出店を楽しんで頂いた後は、屋外の特別ステージにて職員による「マツケンサンバII」を披露させて頂きました。久々の屋外行事だったこともあってか、皆さんとても楽しまれていました。今回は浴衣姿で参加してくれた職員も多く、夏の雰囲気を感じられて素敵だったと大好評でした。感染症対策を考慮して以前のように実施することが困難な部分もありましたが、久々に皆さんへ「楽しい非日常」を提供出来たのではないかと思います。

いつの日かまた、ご家族や地域の方達にも参加して頂き、施設全体で行事が楽しめる日が来ることを信じて、今出来る精一杯のおもてなしを続けていきたいと思っております。 文責：夏のお楽しみ会実行委員 矢部翔平

30th anniversary “敬老会 2022” 30周年おめでとう!!!

9月18日「敬老会」を開催しました。今年にはニューライフ湯河原開設30年を迎え、ご家族もお呼びして「30周年記念敬老会」として準備を進めていきましたが、新型コロナウイルス第7波拡大を鑑みご利用者のみでの開催と変更させて頂きました。

会場に展示したご利用者の手形で作成したハンドアートがとても素晴らしく敬老会に花を添えていました。当日は感染対策をしっかりと行い理事長の挨拶から敬老会が始まりました。次に節目を迎えたご利用者へ記念品授与です。喜寿の方が3名・米寿の方が5名・白寿の方が3名・百歳以上の方が4名でした。ご利用者を代表して103歳になられた鈴木ヤス様に挨拶を頂き、そのしっかりとした口調に驚きでした。皆様いつまでもお元気でいてくださいね!(^)!



次はご利用者の笑顔を見たく職員による「各課対抗おもしろ合戦」です。
①イス取りゲーム②空き缶立て③被って叩いてジャンケンポンの3つの競技で争いました。職員の表情や動作などご利用者からも自然に応援の声と笑顔がたくさん見ることができホッとしました。ちなみに優勝は栄養課でした。

そして30周年を記念したスライドショーの上映。30周年を記念した植樹の様子や、平成4年の開設から施設の歩みと世の中の出来事をシンクロさせながら30周年を振り返りました。最後に松岡事務長に挨拶を頂いたあと、ニューライフ湯河原の今後の発展を祈願して、特大クラッカーを鳴らして会の終了となりました。

来年はご家族の皆様と共に敬老会が開催できることを楽しみにしています。 文責：敬老会実行委員 三科敏隆

出張報告!! “タイは燃えているか?”

つばき紙上ではめったにお目にかかることのない出張報告ですが、今回の出張先は“微笑みの国タイ”!!なので改めて皆様にご報告もうしあげます。今回は、タイのプンイトー市と福祉、観光面で協力関係にある湯河原町が、同市の高齢者福祉に関するプロジェクトのネットワーク整備の立会人(見届け人)としてタイに招かれたこと、その際に同町における福祉サービスに関して意見交換をするために実際の福祉サービスに従事するスタッフの同行を求められたことが訪泰の目的となります。

タイで体感した高齢者福祉への取り組みは、私の理解を上回る熱量とスピード感を持ち、またとても規模の大きなものであることに圧倒されてしまいました。が、現在ケアの人的担保がボランティアへ依存する割合が一定以上あることに不安を感じました。現状では地域の絆(これ自体恒久的なものであることが不確実性が高い)を拠り所とした人的資源を活用できている、何れ手当をすべき問題点となるのではないかと。また事業予算も所謂余裕のあるビジネスモデルを目指す訳ではないというスタンスにも一抹の不安を感じました。ただ、日本と同様なシステムを目指したとしたらおそらく地域社会の絆的なものは打ち消される可能性が高く、逆に今の状態こそベスト(もちろんそうは思っていないのですが)であればどこかで立ち行かなくなる可能性があり、この二律背反的な命題にどのような落とし所を見つけてゆくの、タイ側の「日本の良いところを学び吸収してゆく」さじ加減に期待し見守りたいと感じました。



また、国民性から来るものかどの場面においてもエンタメ性が高く相手(不特定多数も)を楽しませ、自身も楽しむと言う意識、さらにその見せ方の素晴らしさはぜひ参考にしたいと感じました。

今回、タイはもう日本と遜色のない環境(情報インフラや福祉環境に対する考え方など)にあると思われるからこそ、今後このプロジェクトが進捗してゆく上でのICTに関する考え方と関わり方に関して、ビッグデータとしての活用ビジョンや現状をもう少し伺えればと少し反省。

大使館で大使(一等書記官)に、JICAの事務所で所長に面会できたのも非常に貴重な体験でした。お二人ともなんとなくとてもゆったりと人を包み込むような空気感を感じ、もちろんお人柄もありましたが、タイと言う国の持つ力がそうさせるのかとも思いこの国の持つ魅力を再確認するところでもありました。

あっという間(輝く寺院で厳かな気分になることもなく、長い蛇を首に巻くこともなく、もちろん象に乗ることもなく)の滞在でしたがタイと言う国、人の力強さ、可能性を認識すると共に、普通の生活では会うこと、話すこともない方々とお会いし意見交換が出来ると言う非日常の体験、また多くの学びの機会をいただけたことに感謝。

文責：通所リハビリテーション課長 鈴木伸一

行事食はもちろん“敬老の日 special menu !!”

施設の敬老会の日に合わせて、敬老の日のお祝い膳を提供しました♪
今年のメニューは

さつまいもおこわ
鯛の山家(さんか)焼
よだれ鶏
すまし汁
かぼちゃプリンでした。
これからも、よく食べて
リハビリを頑張って元気に
長生きしてください♪

